

日本セーフティプロモーション学会誌査読要領

日本セーフティプロモーション学会
編集委員会

1. 査読の実施及び諾否

査読はできるだけ速やかに行ってください。

- 1) 専門が異なり、査読ができないと思われる場合には、原稿などの送付された書類を至急返送してください。
- 2) 1) の場合、査読に適任と思われる方を、できれば推薦してください。
- 3) 指定した期日までの査読が不可能と思われる場合に、送付された書類を至急返送してください。

2. 査読者の立場と査読の方針

- 1) 論文の内容が査読者自身の意見と一致しない、自身の研究と競合する、あるいは相反するなどの理由によって採用・不採用を決めてはならない。
- 2) 論文を書きなれていないと思われる研究者の論文で、体裁は整っていないが、その内容は本誌に掲載する価値があると思われる場合には、できる限り教育的・建設的な査読を行ってください。

3. 査読の基準

査読は以下の項目について行い、問題のある点について指摘してください。

- 1) 本学会誌の投稿規定に準じて論文が作成されているか
- 2) セーフティプロモーション、セーフティコミュニティにかかわる研究であり新しい事実や解釈が述べられているか
- 3) 論文の構成は、全体を通じて論理的整合性があるか
- 4) 倫理的配慮がなされているか
- 5) 表題名は適切であるか（英文表題についても）
- 6) 要約、キーワードは適切に書かれているか
- 7) 文献は適切であるか
- 8) 図表、資料等が適切であるか

4. 査読の方法

- 1) 査読結果は、同封の査読結果用紙に記入して下さい。（必要時、別紙添付）
- 2) 原則として、第1回の査読で問題点を全て指摘し、2回目以降は新たな問題点の指摘は行わないようにして下さい。
- 3) 査読結果が「再査読要」の場合には、修正後、当該査読者が再査読を行う。